

苗木遠山史料館の来館情報

戦国時代から江戸時代にかけての苗木領主、遠山家に関する歴史的・文化的史料を収集・展示することを目的に、1990年11月に開館。苗木城跡のふもとにある。

1階の展示室では、苗木領と苗木城の歴史や文化について詳しく知ることができる。1階には、苗木城のジオラマや、苗木城で唯一現存する木造構造である風吹門の骨組みや扉などが展示されている。

2階は「苗木藩と仏教」を主題に、1868年の明治維新前後の仏教に対する認識や実践の変遷をたどる展示を行っている。

館内には、遠山領主が使用した武具や武器、苗木城に関する古文書などが収蔵されている。遠山家、苗木領、苗木城に関する資料が約1万点収蔵されている。